

適 用 規 格								
定 格	使用温度範囲		-35℃～ +105℃ (注1)		保存温度範囲	-10℃～ +60℃ (注3)		
	使用湿度範囲		20% ～ 80% (注2)		保存湿度範囲	40% ～ 70% (注3)		
	嵌合コネクタ		DF62B-7EP-2. 2C(##)		電 圧	AC/DC 250V		
	UL・ C-UL 定格 	電圧	AC/DC 250V		電 流	AWG#22 : 3 A/pin AWG#24 : 2 A/pin AWG#26-30 : 1 A/pin		
		電流	AWG#22 : 3A/pin AWG#24 : 2A/pin AWG#26-30 : 1A/pin					
	使用温度範囲	-35℃～ +75℃ (注1)		適合端子	DF62-22SC* DF62-2428SC* DF62-30SC*			
性 能								
	項 目	試 験 方 法			規 格		QT	AT
構造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。			図面と合致していること。		○	○
	表示	目視にて確認する。					○	○
電氣的性能	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。			1000 MΩ 以上		○	—
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。			せん絡・絶縁破壊がないこと。		○	—
機械的性能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。			破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0. 75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。			破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。			破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 (室温に1～2時間放置後測定)			①絶縁抵抗 : 1000 MΩ 以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 →30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2～3分 (室温に1～2時間放置後測定)			①絶縁抵抗 : 1000 MΩ 以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
備考								
(注1) 通電時の温度上昇を含む。								
(注2) 結露のないこと。								
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用湿度範囲を適用。								
	△の数	訂正記事			設計		検図	年月日
	1	DIS-H-00019419			RI. GENDA		SZ. ONO	20231115
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。					承認	KI. AKIYAMA		20130524
					検 図	HK. UMEHARA		20130524
					担 当	TS. KUMAZAWA		20130523
					製 図	TS. KUMAZAWA		20130523
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目					図番		SLC-351975-00-00	
	製 品 規 格 表			製品名		DF62C-7S-2. 2C		
	ヒロセ電機株式会社			製品コード		CL0544-0570-4-00		1/1